

広島大学インキュベーション研究拠点  
「本能行動の発現メカニズムに関する総合科学研究推進拠点  
—大学生の生活習慣及び科学リテラシーの確立へ向けて—」  
第8回 研究セミナー

本研究拠点の目的は、本能行動をはじめとする様々な生命現象を生命科学・健康スポーツ科学・行動科学等の学際・異分野融合的な立場から解明することです。

この度、学外から講師の先生をお呼びし、講演を行っていただきます。

教員、院生、学部生を問わず多数のご参加をお待ちしております。

【日時】2015年10月28日（水）16：20～17：50

【場所】総合科学研究科 講義室 K205

【演者・講演内容】松田 厚志（情報通信研究機構・未来ITC研究所・バイオICTグループ主任研究員）

回折限界を超えた蛍光顕微鏡とクロマチン高次構造

超分解能蛍光顕微鏡は、生物の微細構造を非侵襲的に観察できる理想的な観察手法です。本セミナーでは、生物学者の視点から、超分解能蛍光顕微鏡技術を解説していただくと同時に、これまで可視化が困難だった真核生物のクロマチン高次構造の観察結果もわかりやすく解説していただきます。

【問合せ】佐藤 明子（総合科学研究科  
行動科学講座 内線6569）

\*本研究セミナーは、総合科学推進プロジェクトの支援を受けています。

また、理系大学院（総合科学・理学・先端物質科学・工学・生物圏科学研究科）の認定科目として開催します。